

坂井ゼミ



ゼミ教員 **坂井一史**先生

< 担当科目 >

産業組織心理学

キャリアデザイン

心理学特講（キャリア実践演習）

担当教員 専門分野

産業労働分野の心理援助職のキャリアと熟達過程

ゼミの特徴

坂井ゼミ在籍の学生には、卒論研究として「働く」をテーマとすることを推奨しています（義務ではありません）。ゼミの2年間（3年生、4年生）は以下のような流れで進めていきます。

3年生春学期：①関心のある書籍・論文を順番に発表、②グループ研究のテーマ決め

3年生秋学期：③グループ研究の実施と論文形式でのレポート作成、④卒業論文のテーマ決め

4年生春学期：⑤文献調査とテーマの見直し、仮説設定、⑥卒業論文の調査準備

4年生秋学期：⑦卒業論文の調査、⑧卒業論文執筆

卒業論文の執筆に向けて、自分の関心を検証できるような仮説の形に洗練させていくということを、特に丁寧に行っています。

過去の卒業論文題目

- ・女子大生における個人志向性・社会志向性と就職活動ストレスの関連について
- ・特性ノスタルジアと時間的展望および進路選択自己効力感との関連
- ・リーダーシップの連鎖ー心理的安全性が個人のリーダーシップに与える影響ー

